



新たな有機農業の技術開発に向けて、農家、民間団体、国、地方自治体の情報交流を進めるために、「有機農業研究者会議2021」を開催します。

長野県飯田市を主会場として感染対策を十分に取った上で対面方式としますが、Zoomウェビナーを使ったオンライン参加とパブリックビューイング形式の参加も可能にしました。全国・世界中からご参加いただけます。

プログラムは5部構成とし、「みどりの食料システム戦略」の策定を受けて、これからの有機農業技術の開発と普及に関する報告と議論(第1部)、有機農業に関する最新技術や実践事例の報告(第2部)、ポスターセッション(第3部、現地参加者のみ)、開催地・長野県を中心に注目されている実践報告(第4部)、松川町をフィールドに先進事例の視察(第5部、現地参加者のみ)となります。なお情報交換会は実施しません。

有機農業研究者会議 2021

2021年 8月26日(木) 13:00▶18:00
27日(金) 9:00▶16:00

会場 飯田文化会館(長野県飯田市)
オンライン配信

※コロナウィルスの感染状況等によって、全面オンライン開催等に変更して行く可能性もあります。

参加費	現地参加(資料代込 県外)	¥2,000
	現地参加(資料代込 県内)	¥1,500
	オンライン参加(PDF資料のみ)	¥2,000
	オンライン参加(PDF資料および郵送代込)	¥3,000
	現地見学会費(昼食代別)	¥2,000
	パブリックビューイング(1会場につき)	¥10,000

参加申し込み 下記のURLにアクセスし、メールアドレスとパスワードを入力、参加費をお支払い下さい。

▶<https://yukinogyo-kenkyushakaigi2021.peatix.com>

参加締め切り 8月19日(木) 17時

宿泊 宿泊の斡旋はいたしません。宿泊先は、ウェブサイトで紹介しています。

資料集 講演要旨をまとめた資料集を発行します。オンライン参加とパブリックビューイングにはPDF版を配信。印刷版は現地参加者に配布するほか、オンライン参加の希望者に別料金(1,000円送料込)で郵送します。



プログラム 詳細はウェブサイトをご覧ください。
▶<https://www.yuki-gakkai.com/>

1日目 8月26日(木) 13:00▶18:00

開会あいさつ

第1部 有機農業技術をどう育て、広めるか
「みどりの食料システム戦略」を契機として

講演 『「みどりの食料システム戦略」における有機農業推進政策』
農水省生産局農業環境対策課

「農研機構における有機栽培技術開発への取り組み」
長坂幸吉氏(農研機構・植物防疫研究部門)

「アメリカにおける有機農業技術開発と普及」
村本穰司氏(カリフォルニア大学サンタクルーズ校)

「EUにおける有機農業技術開発と普及」
関根佳恵氏(愛知学院大学)

質疑応答・総合討論

第2部 有機農業技術の組み立て方

報告 「ミニトマトの有機施設栽培体系の開発と現地実証」
山内智史氏(農研機構・中日本農業研究センター)

「稲・麦・大豆を組み合わせた有機輪作体系の実践」
川俣文人氏(栃木県上三川町)

「有機農業に適した品種の開発と普及」
岩石真嗣氏(自然農法国際研究開発センター)

第3部 ポスターセッション(現地参加者のみ)

※第1日目終了後、同じ会場にてコラボ企画(映画上映会等)を開催予定

2日目 8月27日(金) 9:00▶16:00

第4部 地域にひろがる有機農業

報告 池田町・松川村における取り組み(矢口一成氏・宮田兼任氏)
飯田市における「ゆうき人」の取り組み
岐阜県白川町のゆうきハートネットの取り組み(西尾勝治氏)
有機農業での新規就農希望者への支援(吉野隆子氏)

開会あいさつ

第5部 現地見学会(現地参加者のみ)

(視察先) 松川町の農村観光交流センター「みらい」、米農家、
たまねぎ農家(いずれも松川町)

12:00 バスで移動後昼食(昼食代 実費)

13:00~13:50 開会・挨拶・視察先紹介

13:50~16:00 視察(有機給食に出荷している米と玉ねぎの圃場)

※演題の一部は仮題です。講師など内容は変更になる場合があります。

問い合わせ 「有機農業研究者会議2021」実行委員会事務局(日本有機農業学会事務局)

〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1研究館R410 千葉商科大学 人間社会学部 小口広太研究室内

Eメール: yuki_gakkai@yuki-gakkai.com ウェブサイト: <https://www.yuki-gakkai.com/>

【主催】 「有機農業研究者会議2021」実行委員会
【共催】 (国研) 農研機構・中日本農業研究センター、(国研) 農研機構・植物防疫研究部門、日本有機農業学会、NPO法人有機農業参入促進協議会
【後援】 農林水産省、長野県、南信州広域連合、飯田市、松川町